

## コロナ禍における影響について

### 1. コロナ禍の影響の有無とは（事前記入シートを見直すに当たって）

#### （1）コロナ禍の影響として考えられるもの

- ① コロナ禍だからやるべき
- ②        //        できない
- ③        //        優先的にやる
- ④        //        やり方を変更する（工夫、拡大、縮小、省略など）
- ⑤ 他の項目が影響を受けるから優先度が上がる（下がる）

#### （2）コロナ禍の影響が【有】とは？

上記①～⑤、あるいはその他のどのような影響か不明

⇒人によってコロナ禍の影響の捉え方がちがう（共通認識が難しい）

#### （3）判断基準を設けるか

- ① 判断基準の設定・想定が難しい
- ② シートの記入が○×よりも難しくなる
- ③ 優先度に影響

### 2. 検討時期の変更について

#### （1）今、コロナ禍の影響を検討すると…

- ① 取り組み内容を工夫する前段階で、検討から外れる
- ② シートの記入（判断）が難しい
- ③ 今後のコロナの影響の度合いが不確定  
（影響期間の長短、脅威の強弱、ワクチン開発、終息など）
- ④ 今の判断（やる・やらない）が3年先まで影響

#### （2）検討時期と検討対象事業の変更について

下表の①～③のとおり各年度当初にその年度の事業に対して影響を総合的に検討し、事業の実施・中止・内容変更等については、④事業実施判断時に詳細に行うこととする。

	検討時期	検討対象事業
①	設立1～2か月前	令和3年度事業（設立初年度）
②	令和4年3～4月頃	令和4年度事業（設立2年目）
③	令和5年3～4月頃	令和5年度事業（設立3年目）
④	事業実施判断時	イベント・集会系事業（必要に応じて）